

# 加工技術の高度化が拓く ものづくりの未来

～可視化・トライボロジー研究が生み出す新たな価値～

製造現場の「見えない」を「見える」に。  
不良原因の把握や品質向上、生産性向上につながる  
可視化・画像解析技術や、大学の研究成果が製品・  
サービスとして社会実装された事例を紹介します。  
可視化技術により加工プロセスを理解し、研究成果  
が実用化・事業化へ発展したプロセスを学ぶことで、  
自社の技術課題の解決や新たな製品・サービス開発の  
ヒントが得られる講演会です。

2026

**10.1** (木)

14:00～17:30 ※開場13:30

場所

名古屋工業大学 4号館1階110室  
産学官交流スペース

定員

**30**名

## 第一部 「講演」 14:10～15:15



### 講演1 「塑性加工の「見えない界面」の可視化と潤滑状態の評価」

講師 名古屋工業大学 大学院工学研究科 電気・機械工学類 教授

**松本 良 氏**

内容 塑性加工では潤滑状態が加工荷重、製品品質や金型寿命を大きく左右します。本講演では透明ガラス金型による界面その場観察技術、および撮影画像の機械学習による潤滑膜厚の推定手法を紹介します。またスマート塑性加工の実現に向けた加工中の潤滑状態のリアルタイム評価・監視技術への応用可能性について紹介します。



### 講演2 「大学の研究を製品・サービスへ 加工・摩擦研究の実用化事例」

講師 名古屋工業大学 大学院工学研究科 電気・機械工学類 教授 株式会社スリーラボ 取締役CTO

**糸魚川 文広 氏**

内容 レーザによる硬い材料の精密加工や、摩擦・潤滑、「なじみ」に関する研究成果、および企業との共同研究や大学発スタートアップを通じて実用化した事例を紹介します。  
切削工具再研磨サービスの実用化、製品の摩擦・摩耗をコンピュータ上で事前検討する技術など、大学研究の製品・サービス・事業への展開事例を解説します。

## 「共同研究・事業化に向けた支援制度の紹介」 15:15～15:20 (休憩15:20～15:25)

名古屋工業大学及び名古屋産業振興公社が実施する共同研究、技術相談、実証支援等の制度を紹介し、研究成果の社会実装や新製品・新サービスの創出に向けた支援内容をご案内します。

## 第二部 「研究室見学会&名刺交換会」 15:25～17:00

講師の研究室の設備や実験内容を見学し、最新の研究や技術シーズを体感いただくとともに、講師との技術相談や意見交換を通じて、課題解決や共同研究につながる交流の機会を提供します。

## 第三部 「懇親会」 17:00～17:30 ※有料 (現金¥300) 希望者のみ

より深い情報交換やネットワーク形成の場として積極的にご活用ください。

お申込みはこちらから▶

締切 **9/25(金)**<https://forms.gle/vx6KzjcyX1xyTK4VA>

■お問合せ (公財)名古屋産業振興公社 研究推進部  
担当 : 土井・中尾  
Tel : 052-736-5680  
mail : n-ova@nipc.or.jp

■主 催 名古屋工業大学研究協力会・名古屋産業振興公社・名古屋市